

いづつや

8月 葉月 (はづき) 百日紅 (さるすべり)

サルスベリ(百日紅=ヒュクジツコウ)は、ミソハギ科の落葉中高木、中国南部の原産です。和名は幹の肥大成長に伴って古い樹皮のコルク層が剥がれ落ち、新しいオベオベレーテ感触の樹皮が表面に現れて更新していく様子。猿が登ろうとしても滑ってしまうということで猿滑りと表記される事も有ります。実際には猿は滑ることなく簡単に上ってしまいます。中国では唐代長安の紫微(宮廷)に多く植えられていたため、紫薇と呼ばれていましたが、比較的長い間紅色の花が咲いていることから百日紅とも呼ばれているようです。



スイカの凄い効能

日本の夏を象徴する食べ物といえます「スイカ」。子供の頃から慣れ親しみ味ですが、「ほとんど水分たっぷりでも…」なんて軽い気持ちでいたら、これは大間違い。実はスイカには意外な効能があるらしいのです。スイカは90%以上が水分ですが、ビタミンC、ビタミンE、カリウムなどの栄養をたっぷり補給できる素晴らしい果物です。近年注目されている成分が、アミノ酸の一種“シトルリン”。健康維持やアンチエイジングの効果期待できるのです。シトルリンは血流をよくする作用があり、くみだら冷え性の改善・動脈硬化・糖尿病・脳梗塞などの予防に役立つようです。しかも低カロリーなのに食物繊維が豊富で満腹感を得られ、中性脂肪を下げる働きのあるリコピンの含有量はトマトと同じくらい豊富です。1日200gを目安に食べると良いようです。スイカに含まれるフドウ糖は体内に可もなく吸収されエネルギーに変わりやすい為、朝食べるとバリバリ活動でき、寝ている間に汗で失われたミネラルも補給でき体温上昇を抑える効果が期待でき一日のスタートに食べれば熱中症対策に役立ちます。シトルリンは皮に多く含まれているので肌にそのまま貼ってパックすると効果が期待でき、冷却作用も有るので日焼けした肌にもおすすめです。美容効果にも注目ですね! 油と組み合わせると栄養吸収率がUPするらしいですが、ちゃんと織りこめ、皮と肉を炒めたり、マリネにするとか?挑戦してみて下さい。

山城セカンドセンター いづつや
0120-76-1228・0774-76-5055



今夜は旬の「すきゅうり」を使って2品

「すきゅうりの豚バラ巻き

〈材料〉 2人分

Tすきゅうり…2本 縦に六等分に切る

豚バラ…12枚

大根…適宜 刈りおろし軽く水気をしづらる

貝割大根…適宜 ほのかくさで（ネギでもよい）

片栗粉…大2 サラダ油…大1 めんつゆ…適宜

ひじきに豚バラ肉を巻きつける。巻き終て、こりこりと握る。

ビニール袋に片栗粉を入れ、すきゅうり巻きを入れて、レッカ

リ口を持ってかきかき片栗粉をまぶす。フライパンにサラダ油を

熱し焼きさす。赤い色をつけて弱火でひたをして胡がくあらかく

すきゅうり、肉をヒヨコ火にしてカラッと仕上げる。お皿に盛りつけ

大根おろし、貝割大根をのせて、めんつゆをかけて完成。

お好みで七味をかけて下さい。

きゅうりと塩こんぶの白和え

〈材料〉 2人分

きゅうり…大1本 皮をぬいてスライスして細切り

豆腐(絹ごし)…1/2丁 しゃかり水切りしておく

*塩こんぶ…2~3つまみ *すりごま…小2 *砂糖…小1

*だし素(粉末)…小1 *ソース油…少々 の塩にまき 適宜

ボウルに水切りした豆腐を入れて器に盛り滑りがこなまるまでよく

混ぜる。*を入れて味付けをする。きゅうりをパルパルでほんと水

気をとりボウルに加えて混ぜる。味見をして塩やしお味で調えて下さい。器に盛って炊り炬きを引いて出来上がり。